

アンリツ環境活動の歴史

達成像3

2016年	環境省から「第20回 環境コミュニケーション大賞 優良賞」を受賞 神奈川県知事から「平成28年度かながわ地球環境賞(温暖化対策計画書部門)」を受賞(厚木地区) 厚木地区廃棄物対策協議会から「会長表彰」を受ける(厚木地区) 「グリーン調達ガイドライン」を「アンリツグループグローバルグリーン調達ガイドライン」に改訂
2015年	Anritsu Company(米国)で海外初のエクセレント エコ製品を創出
2014年	環境に配慮したグローバル本社棟を新設
2013年	神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき、「環境配慮推進事業所」として認定登録(厚木地区) 環境に配慮した工場「郡山第二事業所」を新設
2012年	アンリツデバイス(株)の厚木地区集結に伴い、棚沢地区廃止 ATテクマック(株)の工場開設(神奈川県平塚市)に伴い、平塚地区新設
2011年	福島県郡山市におけるPTA向け「放射能に関する勉強会」などの地域貢献推進
2010年	神奈川県知事から「神奈川県環境整備功労者表彰(循環型社会形成の推進)」を受ける(厚木地区)
2009年	日本経団連生物多様性宣言推進パートナーズへの参加
2008年	ISO14001の認証取得範囲をアンリツ(株)営業拠点に拡大
2007年	神奈川県知事から「平成19年度かながわ地球環境賞」を受賞(厚木地区) Anritsu Company(米国)でISO14001認証取得
2006年	カリフォルニア州モーガンヒル市から「2006 Excellence Award」を受賞(Anritsu Company(米国)) 厚木地区廃棄物対策協議会から「会長表彰」を受ける(厚木地区)
2005年	福島県から「ゼロエミッション活動提案コンクール(事業部門)優秀賞」を受賞(東北地区) 第1回グローバル環境管理会議をAnritsu Ltd.(英国)で開催
2004年	「アンリツグループグリーン調達ガイドライン」に改訂 国内アンリツグループの全開発・製造拠点でゼロエミッション達成
2003年	ISO14001の登録範囲を統合し、棚沢地区、厚木地区のグループ会社および東北アンリツ(株)を含める
2002年	社内の環境保全部門と環境技術部門を統合 ISO14001の登録範囲を拡大し、棚沢地区および厚木地区のグループ会社を含める リサイクルセンター産業廃棄物処分の免許取得
2000年	環境報告書の発行開始 Anritsu Ltd.(英国)でISO14001認証取得 アンリツエコ製品制度の制定 リサイクルセンター設立
1999年	「アンリツグリーン調達ガイドライン—製品開発用—」制定 東北アンリツ(株)でISO14001認証取得
1998年	厚木事業所でISO14001認証取得 関東通商産業局長から「緑化優良工場」として表彰を受ける(厚木地区) 技術 本部に環境技術グループ設置 鉛フリーはんだ委員会発足
1997年	環境方針制定
1996年	グリーン購入ネットワークに加入 アンリツ環境マニュアル制定 厚木事業所で大気汚染防止法対象特定施設(灯油ボイラー)廃止
1995年	厚木地区廃棄物対策協議会から「会長表彰」を受ける(厚木地区)
1994年	厚木ZP(Zero Pollution)委員会を厚木環境管理委員会に改組 製品アセスメント委員会発足
1993年	オゾン層破壊物質全廃(除く冷媒、消火器)環境管理委員会発足 ニカド電池規制対応環境理念および環境管理システム規程の制定 臭素系難燃剤の調査と対応 エネルギー対策専門委員会発足
1992年	環境保全設計調査WG発足
1991年	(財)日本緑化センターから「会長賞」を受賞(厚木地区)
1990年	化学物質の購入・給配の一元化開始 厚木事業所総務部に環境管理課設置
1987年	厚木事業所で工程系配管の架空配管整備
1981年	神奈川県県央地区行政センター所長から「環境保全功労者表彰」を受ける(厚木地区)
1980年	神奈川県から「緑化モデル工場」として表彰を受ける(厚木地区)
1979年	(社)神奈川県環境保全協議会から「環境保全優良工場」を受賞(厚木地区)
1978年	雨水以外の排水を公共下水道に接続(厚木事業所)
1974年	厨房排水処理施設として活性汚泥処理方式施設導入
1970年	ZP(Zero Pollution)委員会発足
1962年	化工工場開設に伴い排水処理施設設置(厚木事業所)